東村山けやき会 後援会ニュース

卓球大会特集号！！

2019年12月1日
No－53
（令和元年冬号）

〒189-0002　東京都東村山市青葉町 3-30-7
TEL：042-397-5966
URL:http://www.hmkk.or.jp

発行　東村山けやき会後援会
発行責任者　会長　西村良隆

ご　あ　い　さ　つ

東村山けやき会後援会
会長　西　村　良　隆

東村山市域における精神障害の回復途上者を支援する第 35 回地域交流卓球大会は、今年も渡部東村山市長、熊木東村山市議会議長をはじめ、多数のご来賓のご出席をいただき成功の裡に開催することができました。更に、35 年の大会開催の歴史を通して、当初から深いご理解と多大なご協力を下さってまいりました、船橋会長を中心とする東村山市卓球連盟に、心からの謝意を申し上げます。

来年は、東京パラリンピックが開催されます。パラリンピックは、１９４８年イギリスのグッドマン博士が、「世界の障害者にスポーツの交流を通じて生きる勇気と誇りをもたらすイベント」を提唱したものですが、私たちも、地域の障害福祉の交流推進をスポーツを通じてと、「地域交流卓球大会」に於いてささやかではありますが、パラリンピックの精神に繋がるものありと振り返ってみるところです。今大会も、けやき第二作業所大岩選手の会場いっぱいに響く力強い宣誓に始まり、例年見受けられるごとく、久々に再会する選手が健闘を称えあい、力強く手を握る姿があり、仲間のチームへの声援、相手チームの好プレーに惜しみない拍手を送る様子が随所にありました。

今年は、昨年より参加団体、参加者数の減少が見られました。又、大会後の反省会では、率直な意見が交わされ、来年に向けて検討すべきこと等の課題も語られました。

それはさておき、この地域交流卓球大会開催の当初から、参加選手や応援に駆けつけた参加者に、いつも温かい眼差しで励ましのお言葉を下さいました、今は亡き熊木令次初代会長（元東村山市長）に、今年も障害者の地域交流の目的が果たされた、良き大会であったことを感謝の意を込めて胸に手を合わせご報告させていただきます。

第 35 回地域交流卓球大会報告

第35回地域交流卓球大会の成功を祝して

東村山市卓球連盟　会長　船橋　侑

第３５回地域交流卓球大会が、今年も大変盛り上がり、成功裡に終わりましたこと、心よりお喜び申し上げます。

さて、東京オリンピック・パラリンピックは、いよいよ来年に迫ってまいりました。中国のホストシティ東村山市に、世界トップの中国卓球選手が、この東村山市に訪れることに、我々卓球人にとって大きな期待を抱いています。また、東村山市の卓球熱は、今大会が３５回目という地域に根づいた大会である証です。大会に於いては、年々競技力が向上し、久しぶりに若い、近藤律さんが見事優勝されました。来年は、さらに各施設内の卓球熱が向上し、団体戦・個人戦の更なる盛り上がりを期待しています。

終わりに、この素晴らしい本大会を支えてくださっている地域関係者の皆様をはじめ、毎年、木原誠二衆議院議員、都議会議員、市議会議員、そして、渡部市長と関係職員の方々、また、大会運営に毎年工夫されている実行委員会の皆様に深く敬意を表したいと存じます。卓球連盟としましても、微力ながら、皆様のサポートをしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

あいさつをされる船橋会長と
渡部市長始め、御来賓の皆様

今年も、模範試合では、船橋会長と長谷部選手の真剣勝負のラリーに会場がどよめきました。

第 35 回地域交流卓球大会を終えて

東村山けやき会後援会副会長
第 35 回地域交流卓球大会
実行委員長　下山　停子

当日はお天気にも恵まれ、渡部東村山市長、熊木議長及び議員の先生方、東村山市卓球連盟の船橋会長、関係者の皆様の御来席をいただき開催出来ました事、心より感謝いたします。

頑張っている選手を応援、団体戦では参加させてもらい、とても元気をいただきました。大勢の御参加をいただき楽しい卓球大会でした。参加者の皆様ありがとうございました。

第35回地域交流卓球大会
結果報告！！

個人男子の部

優勝	近藤　律	（多摩あおばDC）
準優勝	川口　功	（ふれあいの郷）
第3位	吉澤　俊康	（ふれあいの郷）

個人女子の部

優勝	工藤　仁果	（ふれあいの郷）
準優勝	日高　綾子	（多摩あおばOT）
第3位	菊地　愛	（ふれあいの郷）

団体の部

優勝	多摩あおば病院デイケア
準優勝	える・ぽいん（メロン）
第3位	ふれあいの郷（鳳凰）

ピンポンラリーの部

優勝	8回	岡崎　貴子（けやき第二作業所）・洞下　直也（多摩あおば病院OT）
準優勝	6回（5回）	黒川　明彦（けやき第一作業所）・加藤　雄弘（多摩あおば病院DC）
第3位	6回（3回）	佐藤　英信（多摩あおば病院OT）・三瓶　智亮（けやき第一作業所）

＜日時＞令和1年9月28日（土）
　　午前9時～午後3時
＜会場＞東村山市民スポーツセンター
＜参加者＞約140名
＜主催＞東村山けやき会後援会
　　地域交流卓球大会実行委員会
＜後援＞東村山市
　　東村山市教育委員会
　　東村山市社会福祉協議会
＜協力＞東村山市卓球連盟

＜参加団体＞
多摩あおば病院
える・ぽいん
けやき第一作業所
けやき第二作業所
仲間の家
平成の里
地域生活支援センターふれあいの郷
グループホームはぎやまはうす
グループホームむさしのはうす
NPO法人けやき　ファミリー

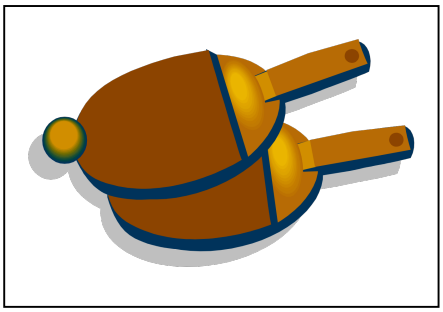
卓球大会を終えて・・・

試合について

✧ 優勝戦のレベルが高くて驚いた。

✧ 一回戦敗退後のピンポンラリーは楽しめて良かった。

✧ 負けてくやしかった。

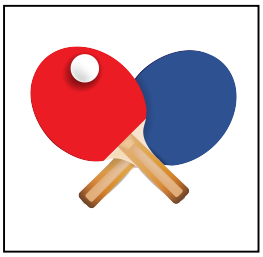


✧ 決勝デュースできないか。

✧ 白熱した試合が続き、参加者もやりがいを感じたのではないか。

卓球大会を終えて･･･ 、つづき

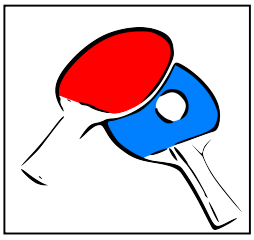
全体の流れ



- ✧ 昼休みゆったりした時間が良かった。
- ✧ タイムスケジュールは改善の余地あり。
- ✧ えるぽいんのパン楽しみ。
- ✧ 試合結果を模造紙に書く際に間違えてしまった。
- ✧ 大会の準備大変良かった。

来年向けて

- ✧ 来年はもう少し役割をしっかりやりたい。
- ✧ 参加人数の減少等、テコ入れが必要。卓球の強いコアの方が支えている。
- ✧ 来年は、賞状･トロフィーがほしい。
- ✧ ピンポンラリーを見るチャンスがなかったので、来年は見たい。



会計報告

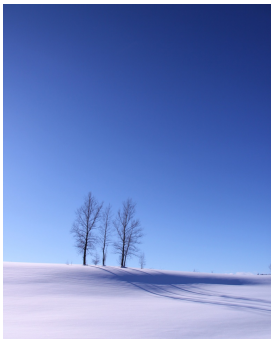
令和元年度第 35 回卓球大会事業決算

	科目	予算額	決算額	差額	備考
収入	参加費	60, 000	61, 500	△1, 500	卓球大会参加費
	お祝い金	0	13, 000	△ 13, 000	
	法人負担金	142, 000	116, 376	25, 624	後援会賛助会費より
	合計	202, 000	190, 876	11, 124	

	科目	予算額	決算額	差額	備考
支出	消耗品費	20, 000	9, 861	10, 139	事務用品、試合球他
	報償費	50, 000	86, 134	△36, 134	トロフィー、賞状、楯
	通信運搬費	20, 000	9, 030	10, 970	郵送料
	印刷製本費	15, 000	0	15, 000	
	保険料	1, 000	180	820	行事スポーツ保険
	会議費	5, 000	6, 982	△1, 982	会議飲料代等
	弁当費用	90, 000	77, 409	12, 591	弁当代
	雑費	1, 000	1, 280	△280	振込手数料
	合計	202, 000	190, 876	11, 124	

卓球大会決算につきましては、令和 1 年 11 月 25 日東村山けやき会後援会役員　内田雅子推進委員（会計担当）が事務局にて帳簿の点検、実査を行いましたことをご報告申し上げます。

東村山けやき会後援会への
ご入会・ご協力のお願い



社会福祉法人東村山けやき会は、こころの病を持った方々が地域の中で安心して生活ができるよう相談の場・働く場・生活の場・支援の場を提供しています。

東村山けやき会後援会は、これを援助すると共に、スポーツ活動や講演会活動等を行い、こころの病を抱える方々との交流を通じて、その苦しみを支え、理解を深めて、共に生き、共に暮らせる環境づくりを目指して活動しています。

様々な問題を抱える当事者、ご家族、関りあう地域の方々と、手と手とを取り合って話し合いませんか。

共に生き、共に暮らせる豊かな社会を目指すため、地域の皆様のご理解を願っております。どうか、あたたかい愛の手を宜しくお願いいたします。

賛　助　金		
個　人　１口	２，０００円	（年間）以上
団　体　１口	１０，０００円	（年間）以上
臨時のご協力	ご　芳　志	

【振込先】郵便振替口座

００１５０－１－５４３７１４　東村山けやき会後援会

事務局にご連絡いただければ、振込手数料後援会負担の郵便振替用紙をお送りいたします。

※　ご入会は随時受け付けております。

皆様のご入会を心からお願い申し上げます。

賛助金は、法人への寄付金とさせていただき、本会の目的達成に役立ててまいります。

お問い合わせ

後援会事務局（社会福祉法人東村山けやき会内）

ＴＥＬ　０４２－３９７－５９６６